

六角橋商店街の魅力

法学部 法律学科4年 坂井 優

神奈川県・横浜キャンパスに所属している学生であれば一度は覗いたことのある商店街でしょう。今回、なぜビックアップしようかと思ったかと言われれば、「闇市」の存在です。商店街では闇市のほかに大道芸まつりやハロウィン、プロレスなどのイベントを行っています。

その闇市とは・・・決して裏取引するような場所ではなく、夜の20時30分からフリーマーケットや出店などが行われるイベントである。このイベントに行こうと思いつつも中々いけない人も多数居るのではないのでしょうか。※闇市は4月から10月の第3土曜日にやっています。8月は他のイベントのためにやりません。

今回はその魅力をお伝えしたいと思います。

今回は10月の第3土曜日（平成18年10月21日（土））のときの様子を各店主や来ていたお客さんの言葉を交えてお伝えしたいと思います。私自身、この闇市の魅力に惹かれたのは平成17年4月16日（土）に行われた、神大生が闇市を神大ナイトと扮して、大々的に行われたときに参加したときのことです。

今まで行った事がなかったので、学生の手が加わればこんなにも大々的に盛り上がるのだと感じました。商店街の人曰く、普段と比べて3、4倍近くの集客力があつたそうです。

このときばかりは普通に歩ける商店街も3歩先を進むことすら困難な状況でした。



やはり、バンドや歌などの披露する団体さんが目立ちます。

画を持ち込み、闇市というイベントが定着したそうです。

ちなみに闇市が六角橋商店街で行われるようになったのは1998年からとのこと。

実はまだ歴史が浅いということには驚きました。

そして、今回は平成18年10月第3土曜日に行われた闇市の写真を織り交ぜて、紹介をさせて頂きたいと思います。

まず、この闇市で行われている催し物として、飲食物の出店、フリーマーケット、楽器の演奏、歌、バンドなどがメインです。中にはフラメンコやパフォーマーの団体さんも居ます。

闇市にはメインステージと言わざる終えない場所があります。



フラメンコは闇市のイベントでも1、2位を争う集客力があります。

このステージでは大道芸の方やバンド披露しています。

ステージは小さいスペースながらふれあい広場と名付けられているところに設けられています。

白黒でわかりづらいですが、この記事がきっかけで4月から10月の第3土曜日に20時から行われる六角橋商店街のイベント「闇市」に足を運んで頂ければ幸いです。

中々、時間を取りづらいと思いますが、闇市はそんなあなたを失望させません

ここまでで終わらせてしまうと、作者の主観だけでしか文章を作っていないだろうという意見もあるかもしれない。

そう思って、どさくさに紛れて色々な団体さ



フリーマーケットに参加した方々。唐突にカメラを向けたのにも関わらず、喜んで被写体になってくれました。

んとお話してみました。

特に自分が印象に残っている意見としては「どの日に比べても売り上げが違う!」とか「知らないお客さんが足を運んでくれるのを見ると、六角橋商店街もまだまだ開拓の余地がある!」などの意見が多かったようです。

比べるものではありませんが、他の商店街での盛り上がり方とすれば、たとえばお祭りだとかお神輿などを採り入れて盛り上げる商店街が多いと思いますが、六角橋商店街のような外部の団体さんを採り入れて一緒に盛り上がる商店街はこの六角橋商店街だけだと思います。

こんな身近にある商店街をじっくり見てみるのもいかがだろうか。